

大規模降雨災害検討会 提言骨子(案)(土砂災害関係)

1. 人命保護優先のための警戒避難関連施策(ハード及びソフト)の再構築

(1) 被害が少ない住まい方への移行

家屋の補強等(外壁のRC化、セーフティルームの設置)
土砂災害特別警戒区域からの家屋移転
豪雨時を想定した情報伝達機器の配置
(停電対策のために発電機を2階に設置する、等)
地域防災力の向上(防災訓練、防災教育、防災リーダーの育成)

(2) 迅速かつ確実な避難・救援・復旧の実現

避難勧告等の発令基準の改善

発令基準の地域防災計画への記載
避難勧告等の発令対象範囲の明確化
土砂災害の発生予測に関する情報の内容充実
市町村長の災害対策を支援するアドバイザー
高齢者等の災害時要援護者への配慮

避難所・避難路の整備と安全確保対策

集落単位程度で、避難所を確保・整備
避難所・避難路を砂防関連施設の整備により安全を確保する

孤立化に強い地域づくり

市町村役場や医療施設等が所在している集落においては、できるだけ孤立化を回避

孤立化した場合でも、人命に関わる重大な被害が生じない対策
(通信手段の確保、食料等の備蓄、ヘリポートの確保)

(3) 被害軽減のためのハードとソフトの連携

ハードを整備する際にはソフト(土砂災害警戒区域の指定等)を原則的に同時実施
ハード対策の有無に関わらずソフト対策は計画的に実施

2. 豪雨による大規模崩壊に備えた危機管理体制の整備

大規模崩壊の危険箇所を抽出する調査手法の検討
二次災害対策のための危機管理体制の整備